



UMEX 夢っくす ニュース

かわらばん

バレンタインのチョコ作り

小島 由美

2月11日（日）に日本特有の形の「バレンタインデー」にちなんだチョコレートを作るイベントに参加しました。チョコを刻んで湯煎し、型に入れてトッピングをして、雪の上で固めて作りました。いわゆる”日本の伝統”ではありませんが、カジュアルな習慣ということで、美味しく楽しいイベントになりました。皆さん、思い思いに工夫して作り、「今度自分でもやってみる！」という声もありました。

事前準備で、篠田さんと野口さんが、クレープとワッフルを



焼いてくれていました。それらにトッピングする時には全員が童心に返り、沢山の笑顔が咲き誇りました。クレープにホイップクリームを絞ってフルーツを散りばめて、チョコシロップを細くかけて巻くことを、こんなにまで幸せそうにやってくれるとは！私は小さい頃からやっていたので、嬉しい誤算のようでした。ちなみに子供たちは、夢中で真剣な表情で作っていました。これはほんの一例ながら、私たちが当たり前に行っていることも、外国人には新鮮に感じることがあると気づかされます。これからもこのようなことを発見していき、皆さんにとっての新しい体験を共有したいと思いました。



今回は、6年前の卒業生のマリアさんも参加してくれました。「夢っくすは相変わらず、学生たちのために尽力してくれていますね！私からも感謝します！」と言ってくれました。彼女の”後輩”たちは、”先輩”の話が聞きたくて、取り囲んで沢山の質問をしていました。私は彼女をととても誇りに思います。彼女が海外にいるときも、日本に帰ってきてからも、彼女と私の友情は変わらず、いや益々厚いものになっています。彼女と知り合うきっかけをくれた夢っくすに、感謝の気持ちを新たにしました。

最後に集合写真を撮ってから、何人もの友だちがハグしに来てくれました。口々に、「楽しかったです！」「ありがとうございました！」「また参加します！」「次も楽しみにしています！」という軽いプレッシャーもありました。会員の皆さん、次回も楽しみながらやりましょう！



十日町高校国際交流授業

篠田 幸枝



十日町高校が主催する留学生交流活動計画の一貫で、十日町高校の英語の授業に国際大学の学生を連れて参加してきました。

コロナ後は初開催ということで、学生へ募集をかけましたが、参加してくれる学生が、なかなか見つからず、大変でした。学校から指定された2023年11月8日は水曜日で平日ということもあって、国際大学の学生にも授業があるため、当初の予定人数10名が確保できず、最終的に9名が参加してくれることになりました。

待ち合わせの時刻に学生が来てくれるのか、もし、来てくれない場合はある程度で見切りをつけて出発しよう…そんな心配をよそに当日は申込のあった学生全員が時間通りに来てくれました。

高校へ向かう途中で注文してあるお弁当を引き取りに行きたくらいということで、お店に立ち寄ったところ、なんと店員が不在…バスの中から学生も降りてきて、お

店の中を大搜索するハプニングもありましたが、何とか無事にお弁当を受け取ることができ、高校へ向かいました。到着後、高校の先生に案内されて、まず当日の流れのミーティングを行いました。そのあとに、十日町高校の中で希望があった生徒と国際大学の生徒で昼食会を行いました。参加した高校生は少数でしたが、和やかに英語で歓談していました。

お昼を食べたあとはよいよ英語の授業です。1コマ55分で、4限と5限の2クラスが参加しました。1つのテーブルに国際大学の学生が1名、高校生が7～8名座って『自国を誇らしく感じられる点』と『国際大学の学生が感じている自国と日本の文化的な違いについて』という2つのテーマで、ディスカッションをしました。高校生たちは事前に考えてきた英文を音読したり、わからないところは隣の人同士で教えあうなどして、国際大学の学生との交流を楽しんでいました。国際大学の学生は写真やノートパソコンを使って、わかりやす



く自分の国をアピールしていました。15分毎に国際大学の学生が入れ替わり、高校生たちは色々な国籍の学生たちとふれ合うことができました。授業のあいだに校長先生も見学に来られていて、とても気合いの入った企画だったのだと思いました。

終始、和やかに時間が過ぎていき、参加してくれた国際大学の学生と高校生両方が楽しんでくれたようで良かったです。途中、ハプニングもありましたが、また来年も地域と様々な国の交流が続くと良いなと思いました。

日本語チューター

佐々木 絵美

私は佐々木と申します。昨年、篠田さんにご紹介いただき、Amzadさんの日本語チューターをしています。Amzadさんは、バングラデシュ人の男性です。日本語はまだ話せませんが、優しく思いやりのある方です。

私は日本語を教える以外に、日本の文化やマナーを教えています。彼も、バングラデシュの生活や宗教を教えてください。例えば、バングラデシュには『コックスバザール』という有名なビーチがあります。ビーチは世界最長で、海岸線が100km以上あります。また、彼は詩人のような一面があります。ある日、木に積もった雪を見て「綿のベットに横たわっている妖精」と表現しました。雪国に生まれ育った私にとって、その表現はとても美しく感動しました。そこで、日本の有名な詩である、金子みすゞの「私と小鳥とすずと」を彼に紹介しました。すると、彼は気に入ったようでFacebookにアップしてくれました。

このように、彼に会うたびに新しい発見や感動があります。彼が2年間の学生生活で、日本のことをもっと好きになってくれたらうれしいです。私にできることは少ないですが、そのお手伝いができたらいいと思います。みなさんも、日本語チューターやってみませんか？



新年会

高橋 和子

遅ればせながら、新年明けましておめでとうございます。今年は1日に能登半島大地震、2日には日航機と海保機との事故がおき、日本中が新年の団らんを奪われたような気持ちになりました。新潟でも広範囲で様々な被害に合われた方もいらっしゃる、被害に合われた方々に1日も早い日常が戻ることをお祈り致します。

そんな中、1月13日（土）に夢つくすの新年会を行いました。この日は雪の降る寒い日でしたが、書道体験やかるたの大会に多くの学生さんと会員の方にご参加頂き大盛況でした。コロナ以後始めた書道体験ですが、丸山恵子さんがお手本を沢山書いてきてくださり、学生たち



は漢字の意味を確認しながら、好きな字を選び書きました。仕上げて恵子さんが作ってくださった消しゴムハンコ（アルファベット）の落款を押して出来上がりです。皆さん嬉しそうに持ち帰りました。また、日本語が上手な学生と子供たちは日本のカルタを楽しみました。地元の小学校に通っている学生の子供たちは理解も早く大活躍でした。

今年からは夢つくすの活動も以前の様に増えて交流人口も多くなってきましたので、それをより一層増やしていけるように努力していければと思っています。皆様の活動へのご理解とご協力を宜しくお願い致します。



素敵なクリスマスリースができました！

平野 浩子



昨年に引き続き、今年も色鮮やかなクリスマスリース作りに参加しました。

多くの学生さんと一緒にベースの部分から試行錯誤・……。針金に新聞紙などを何度も何度も巻き付けて土台を作り、毛糸やりボンで最終調整、最後にカラフルな松ぼっくりや、フェルトボール、雪に見立てた綿などでデコレーションしました。出来上がったリースはひとつとして同じデザインがなく、世界にひとつだけ。テーブルに並ぶその姿に見ているだけでもウキウキしました。作成後のリースは、昨年のもものと併せ我が家の玄関を華やかに彩ってくれ、クリスマスムードを一段と盛り上げてくれました。

当日皆さんの制作がスムーズに進むのも、ベースや細かなパーツの準備を事前にくださった会員の皆さんのおかげです。ありがとうございます

した。大勢の参加者で、当日も追加が必要なものもありましたが、訪れていた皆さんが最後まで本当に楽しんでいた姿が印象的でした。

（このイベントは12月3日〔日〕に開催されました。）



太巻き作り大盛況！

角屋 志津子

3月9日（土）にCNPにて太巻き作りを行いました。

当日は3月とは思えないほどの吹雪の悪天候で学生さんが来てくれるのか不安交じりではありましたが、20名以上の学生さんよりご参加いただき大盛況の中で行うことができました。

ほとんどの学生さんは初めて太巻きを作る方でしたが、千喜良たまき先生より丁寧にわかりやすく作り方巻き方を教えていただき、皆さん本当に上手に太巻きや太巻きをアレンジしたサラダ巻きを作っていました。具材

を複数種類用意しましたが、スタンダードな太巻きからオリジナルの太巻きまで様々な組み合わせで皆さん楽しそうに作られておりました。皆さんの出来上がった時、本当にとっても嬉しそうな顔をしておりました。ああ、こうしてまた皆さんの笑顔に会えたとも思った時でした。

コロナでなかなかイベントを開催できておりませんでした。これから徐々にいろんなイベントを開催できればと私自身思案しております。皆さんでまた夢つくすを盛り上げていきましょう！ 今後どうぞよろしくお願い致します。



★★会員紹介コーナー★★

- ①一番行きたい国②興味のある言語③趣味や特技
④夢つくすでやってみたいことは⑤今やっている国際交流



会員 No. 519 田村 朱美（たむら あけみ）

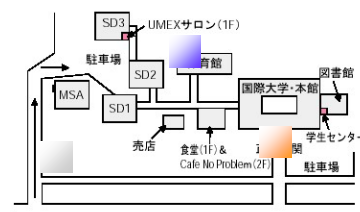
- ① ギリシャ
② 英語
③ お琴
④ 英会話の勉強
⑤ 中国の方と文通

うおぬま国際交流協会
UMEX UONUMA Association for Multicultural EXchange



〒949-6609
新潟県南魚沼市八幡35-7
うおぬま国際交流協会（夢つくす）事務局

夢つくすサロン（国際大学第3学生寮1階）
TEL/FAX: 025-779-1520
E-Mail: office@umex.ne.jp
URL: https://www.umex.ne.jp/



入会方法

入会の申込書は夢つくすのホームページから入手してください。現在、申込書はFAXでの受け取りはできませんので、かわらばんに記載されてある住所宛に郵送をお願いします。会費と振り込み先は以下となっておりますが、入金の際には振り込んでよいか事前にお問い合わせください。

年会費
個人会員：3,000円
家族会員：1,500円
団体会員：1口 10,000円から任意の口数

郵便口座
口座番号：00550-7-74672
口座名称：うおぬま国際交流協会

担当者連絡先

高橋（会長、担当：サロン、多言語など）：070-5083-3123
櫻井（副会長、担当：イベントなど）：080-6608-4830
森山（担当：広報）：090-6945-9402
角屋（担当：キッズ）：090-8773-0329

【編集後記】

今回も盛り沢山の記事を掲載できて、会員の皆さんが楽しく活動できていることを嬉しく思っています。来月もお花見ツアーを企画しており、これからも色々なイベントがありますので、イベントに参加された時の感想をお寄せ頂ければ、どんどん掲載して行きたいと思います。(toshi)